



第 191 号

令和5年3月15日発行

〔発行所〕

山鼻町内会連合会
中央区山鼻会館内 511-6371

発行者 会長 阿部 貞夫

一日も早い地域コミュニティの回復を ～ 今後のウイズコロナを見据えて～

山鼻町内会連合会会長 阿部 貞夫

新型コロナウイルス発症から3年有余、世界中がその対策に翻弄されました。我々の周りをみても、見事にマスク一色となり、さすが日本人ともいわれました。ウイルスと人間の関係は免疫学的にみても永遠の課題であり、この課題は今後何百年も続く宿命です。

全道の新型コロナウイルスの感染状況は、1/30～2/5の直近1週間をみても札幌、札幌以外ともに減少が続いています。ただ、札幌雪まつりが3年ぶりに開催されるなど、各地でのイベントが復活され、人の流れが活発になり、その影響が懸念されますが、現状としては感染は減少傾向といわれています。

かかる観点より、コロナの感染症法上の位置付けが5月から「5類」に移行することになりそうです。感染対策はますます個人の判断によるところが大きくなります。一方でインフルエンザ対策、オミクロンの新たな派生型対策等との共存を図りつつ、どんな場合がリスクが高いか、一人一人の判断が求められます。

コロナ禍の3年間を経過し、いま市民生活の正常化が図られるとき、ますます個人の判断が重要になります。

失われつつあった地域の絆を取り戻し、未来を目指すコミュニティの構築こそ今の、さらにこれからの課題と思います。



総務部

一堂に会した総会の再開と新年交礼会の中止

令和4年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、3年ぶりに参加者が一堂に会する会議形式で、令和4年5月13日（金）東急REIホテルにて、感染対策を十分に留意しながら開催しました。また、総会の前には、長きにわたり町内会の要職に就き地域活動を支え続けてきた方々の功績を称え「感謝状贈呈式」が行われ、市長表彰及び区長表彰には合わせて6名の方に、町連会長表彰には5名の方にそれぞれ感謝状が贈呈されました。



なお、総会の後に行う懇親会及び1月恒例の新年交礼会につきましては、感染リスクが高いと言われる飲食を伴うことから、やむを得ず中止とさせていただきます。

社会福祉部

人と人とのつながりを大切に

コロナ禍で「人とのつながり」が改めて重要視され、今年も、山鼻地区福祉のまち推進センターの事業に協力しながら、福祉活動が途切れないよう取り組みました。

令和4年11月15日(火)には、「コロナ禍における地域福祉活動について」をテーマに、「福祉推進員等研修会」を、同年12月15日(木)には、弁護士を講師に招き、「町内会活動における個人情報取り扱いについて」をテーマに、「町内会役員研修会」をそれぞれ開催しました。また、12月には、75歳以上の独居高齢者の確認に合わせて記念品贈呈を行ったところです。報の取り扱いについて」をテーマに、「町内会役員研修会」をそれぞれ開催しました。また、12月には、75歳以上の独居高齢者の確認に合わせて記念品贈呈を行ったところです。



【町内会役員研修会】

体育部

今年も頑張りました！ ～少年野球チームを表彰～

令和4年度山鼻地区少年野球チームの指導・育成活動は、3年続きのコロナ禍にも拘わらず頑張りを抜いて今年の活動を終えました。

令和4年11月12日(土)には、リーグ戦の戦績に基づいて、阿部山鼻町内会連合会会長から各チームヘトロフィーが、体育部長から参加賞・記念品が贈られ、選手の健闘を称えました。

なお、表彰式当日は、感染対策の一環から、一位の伏見カーディナルスが各チームを代表して表彰式に臨みました。

長期間にわたるコロナ禍の厳しい状況の中で、選手の指導・育成に当たられた監督・コーチの方々や側面から選手を支えてくれたご父兄の皆様に心から敬意を表します。



<2022年度リーグ戦の順位>

1位：伏見カーディナルス

2位：ニュースターズ

3位：幌南ファイターズ

防火部／防犯部

支えあい、助けあいで安心・安全なまちづくりを！

令和4年11月28日(月)に、各町内会の防火・防犯部長、防火委員、青色回転灯自主防犯パトロール実施者等を対象に、山鼻地区防火・防犯部等合同研修会を、昨年に続き、プリンスホテル国際館パミールを会

場に開催しました。

研修では、札幌市消防局中央消防署予防課の平岡職員より「身の回りの火災危険とその予防策について」、同じく消防局予防部予防課の山田係長より「自動消火装置助成事業について」、北海道札幌方面南警察署生活安全課の松井係長から「特殊詐欺被害防止について」、それぞれ講話をいただきました。家庭に潜む火災危険の事例をもとに予防策を学んだほか、特殊詐欺に遭わないための備えなどを教えてもらいました。研修内容で教えていただいた内容も活かしながら、支えあい、助けあいで安心・安全なまちづくりを行っていきましょう。



交通 部

「自転車安全利用5則」が変わりました

自転車に乗るときに守るべきルールのうち、基本的ルールを取り上げている「自転車安全利用5則」が、昨年11月に15年ぶりに改正されました。

◆令和4年度山鼻町連等交通安全行事◆

① 夏の交通安全街頭啓発

令和4年7月2日(土) 国道230号線
約100人参加

② 自転車安全利用教室

- ▶ 令和4年8月17日(水)
山鼻かしわ児童会館 約20名参加
- ▶ 令和4年8月24日(水)
山鼻児童会館 約30名参加

※ 子どもを対象に、自転車シミュレータを使用して安全運転の体験をしました。

③ 秋の交通安全街頭啓発

令和4年9月20日(火) 国道230号線
約100人参加

④ 交通安全講話

令和4年11月18日(金) 山鼻会館
約30名参加

南警察署交通第一課の岡崎係長を招き、「交通事故を防止するために」をテーマに、約1時間の講話をいただきました。

【自転車安全利用5則】

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



《夏の交通安全街頭啓発》



《交通安全講話》

保健衛生部

一人一人の高い意識で行動を

令和4年7月1日、令和4年度の保健衛生部部長会議を開催し、今年度の事業計画を策定しました。コロナ禍、事業の実施は難しい状況でした。

7月の「交通安全・防火・防犯・清掃の集い」や施設見学会は中止となりました。何かできる事はないか検討し、研修会を開催する事にしました。

令和4年10月18日(火)、札幌市の「出前講座」を利用し講師をお招きして、「私たちの生活とプラスチックごみ」をテーマに研修会を実施しました。今年度も地域に根差した活動を感染予防に気を付けながら取り組みました。

また、山鼻地区では長年にわたる功績を称え、中央区クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会よりクリーンさっぽろ衛生推進功労者表彰者として第13東町内会の 縣 勉 様が会長表彰を授与されました。



女性部

新型コロナ禍の中少しずつ活動を再開しました！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動は自粛を余儀なくされてきましたが、基本的な感染対策を十分に行ったうえで、少しずつ活動を進めてきました。

まずは、秋の交通安全運動の一環として行った交通安全街頭啓発に向けて、各ブロックより2～3名が参加し啓発品の袋詰めを行いました。

また、「男女共同参画社会」の実現を目指すことを目的に開催していた「中央区みんなの講演会」が、令和4年10月27日(木)に3年ぶりに教育文化会館小ホールで開催され、山鼻町連女性部は第1ブロックが担当しパネル展に参加しました。コロナ禍で活動を自粛していたため、以前の活動紹介が主となりましたが、令和4年9月に行った啓発品の袋詰めの様子を加え、新型コロナが収束し以前の活動ができるようにとの願いを写真とコメントで伝えました。

なお、赤い羽根街頭募金活動につきましても、3年ぶりに各ブロックから2名参加としてもらい、「コープさっぽろ山鼻店」前にて実施する予定でしたが、街頭啓発当日大雨のため止む無く中止となりました。

